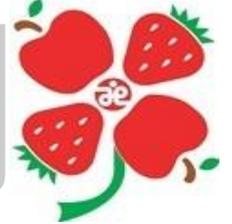




四つ葉のクローバー新聞



～心をひとつに～ 2016年12月号(第57号)

「四つ葉のクローバー新聞～心をひとつに!～」をお届けします。

この新聞では、山元町や地域包括支援センターをはじめ、山元町社会福祉協議会「やまもと復興応援センター」の復興応援活動、そのほか様々な情報をお伝えしています。

心をひとつに! 『やまもと復興応援センター』

ボランティア紹介



みやぎ生協

仙南ボランティアセンター



震災直後から、継続して支援をしてくださっています。現在も旧坂中仮設住宅のふれあい喫茶を、住民の皆さんと一緒に計画を立てて開催しています。

住民の皆さんに寄り添うことを大切にボランティア活動をされています。

今後の予定

12月21日と2月15日(第3水曜日)に、旧坂中仮設住宅集会所でふれあい喫茶を開催します。



10/19 ふれあい喫茶の様子



町民G仮設で芋煮会を楽しみました。



11月11日、町民グラウンド仮設住宅集会所で住民主催の芋煮会が行われました。センターでは住民への呼びかけやチラシの作成などに協力しており、14名の参加がありました。集まった住民は久々の顔合わせで話に花が咲き、賑やかな雰囲気の中、行われました。あわせてカラオケや体操を一緒に行い、楽しい一日を過ごすことができました。

『太陽と緑の国』から心温まる！

今年で5回目になる「若人の絆！復興支援事業」の一環として、宮崎県の高校生が同県の農業高校で育てられたシクラメンの鉢植えを各仮設住宅の皆さんに贈呈します。留守の時は、風除室に置いていきます。

〇と き 平成 28 年 12 月 16 日（金） 13：15～16：00



不審者を見かけたら警察！



県内の解体工事中の応急仮設住宅団地で、給湯器の盗難被害が相次いでいます。

山元町にある応急仮設住宅は、空き室も多くなり、町でも応急仮設住宅の見回りを強化します。

不審者を見かけたら警察に通報（110番）していただきますようご協力お願いします。

火の用心



暖房器具の上や周囲には、洗濯物等の燃えやすいものは置かないように注意してください。火災が発生した場合は備え付けの消火器で初期消火を行ってください。

ただし、一人での消火が難しい場合は、周囲の方に協力を呼びかけ、速やかに避難し、消防署へ通報（119番）してください。

給湯器の破損にご注意を！！

冬期は給湯器内部の水が凍結し、給湯器の破損が多く発生します。仮設住宅の給湯器には、凍結による破損を防ぐため、ヒーターがついていますが、以下の場合には、ヒーターが作動せず、給湯器が凍結し、破損してしまいます。

- 凍結予防のヒーターの電源プラグをコンセントから抜いている
- 電源ブレーカーを落とし、水抜きをしていない
- 浴槽の水位をお湯が出るところより上にしていない

これらの理由で破損した場合の修理費は、入居者負担となりますので、ご注意ください。

お問い合わせ 被災者支援室 電話 29-8003

四つ葉のクローバー新聞 2016年12月号（通巻第57号）2016年12月1日発行

発行：山元町 編集：やまもと復興応援センター

☆山元町被災者支援室 電話 0223-29-8003 [tp://www.town.yamamoto.miyagi.jp/](http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/)

☆やまもと復興応援センター（山元町社会福祉協議会） 電話 & FAX 0223-35-6223